

## ヒヤリチェックシート・ヒヤリマップ（例）

子供が遊んでいる時にヒヤリとすることがあった。園庭にハッとする危険な場所を見つけた。そういうときはそのまま放置せず、ヒヤリチェックシートに記入して改善に努めるとともに、保育者同士で情報を共有して大きな事故につながらないようにしましょう。

さらに、ヒヤリチェックシートで集めた情報をヒヤリマップに落とし込むことで、保育施設内の危険な場所、注意すべきことが見えてきます。

### 1) ヒヤリチェックシートの作成例

園庭や遊戯室で危険なポイントを見つけたり、遊具に異常を感じたり、子供が遊んでいる中でヒヤリとしたことがあった場合は、その都度、ヒヤリチェックシートに記入しましょう。

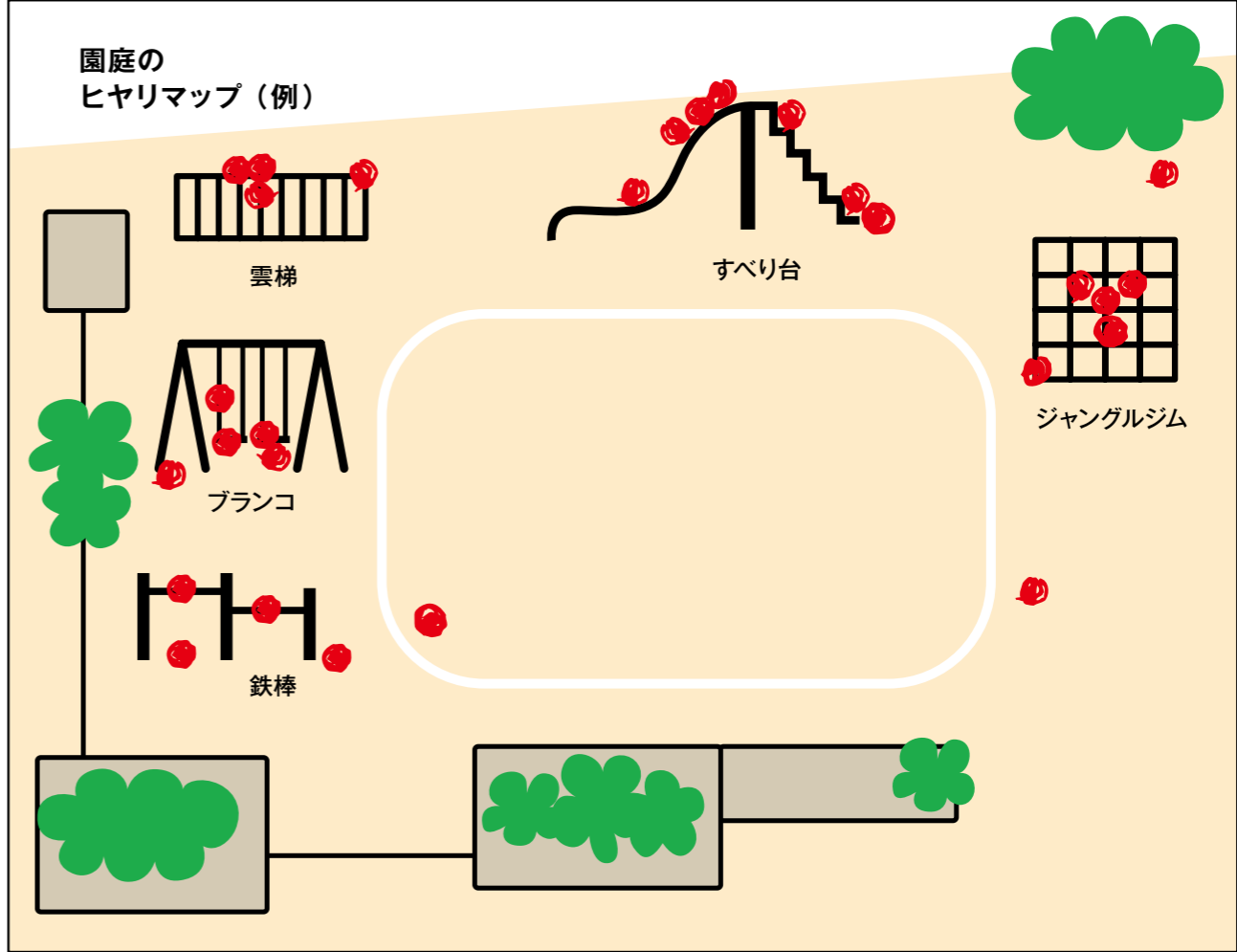
発見日時	発見者	ヒヤリの場所	ヒヤリの内容と問題点	改善の内容	改善できた (○) 少しできた (△) できなかった (×)	改善日

記入日: \_\_\_\_\_ 記入者: \_\_\_\_\_

ヒヤリチェックシートに記入する習慣をつけることにより、日常的に安全への意識が高まるとともに、事故防止に向けたアイデアも生まれ、よりよい環境づくりへの意欲も生まれてきます。

### 2) ヒヤリマップの作成例

ヒヤリチェックシートに報告された“ヒヤリとしたポイント”、“事故が起きたポイント”などを保育施設のマップに記入します。



これらを作成し、情報を共有することで、より楽しく安全に体を動かす遊びを行う環境づくりにつなげていきましょう。

**P** **ポイント：**  
ヒヤリチェックシートやヒヤリマップは、このページを参考にしながら、各保育施設の環境等に合わせて作成し、活用してください。